

第3回マチごとゼロカーボン市民会議 概略

■日 時 2022年10月23日（日）13:00～17:00

■場 所 所沢市役所 市庁舎高層棟8階大会議室

■出席者 参加市民：38名（欠席13名）

話題提供：松原弘直氏（特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所）

神藤年三氏（所沢市自治連合会役員・所沢市環境推進員）

外岡 豊氏（埼玉大学）

上田マリノ氏（所沢市マチエコアンバサダー）

所沢市 マチごとエコタウン推進課

司 会（全体ファシリテーター）：平塚基志氏（早稲田大学）

グループファシリテーター：所沢市職員

グループサブファシリテーター：早稲田大学学生

■実施概要

- 冒頭で第2回までの内容の振り返りを行い、寄せられた意見や感想を全体で共有した。
- 続いてグループ内で自己紹介と近況の共有を行った。
- その後、以下の2つのテーマについて、話題提供とワークを行った。

それぞれのテーマに関する話題提供の後、グループ内で付箋と模造紙を用いて意見交換を行った。ワークは「①ゼロカーボンへのアイデアを考え共有⇒②取り組むにあたっての課題を考え共有⇒③課題への対策を考え共有⇒④全体共有」という4段階で進められた。（テーマごとに4グループずつ発表）

〔前半：テーマ3『エネルギーからゼロカーボンを考える』〕

話題提供1 「ゼロカーボンを実現するための再生可能エネルギーの現状と展望」
（松原弘直氏）

一再生可能エネルギーの現状（世界・国・埼玉県・所沢市）の説明、具体的な発電コストや導入事例、再生可能エネルギー100%の未来を目指すために重要となる行動等の紹介。

話題提供2 「自治会館への太陽光パネル設置への道のり」（神藤年三氏）

一町谷自治会館に太陽光パネルを設置するまでの経緯と、設置後の効果の紹介。

話題提供3 「再生可能エネルギーの普及と推進」（マチごとエコタウン推進課）

一市内の再生可能エネルギーの普及状況の説明、株式会社ところざわ未来電力の事業概要や取組内容の紹介。

（ワーク後の発表はグループ1・3・5・7が行い、松原氏と神藤氏が講評した。）

〔後半：テーマ4『住まいからゼロカーボンを考える』〕

話題提供4 「住まいの対策をどう進めるか」(外岡 豊氏)

―所沢市における世帯類型別・戸建集合別の住宅のエネルギー消費量の特徴、住宅のライフサイクル CO₂ (LCCO₂) の観点に基づく選択の説明、節電のためにできる対策の紹介。

話題提供5 「ゼロカーボンライフを目指していろいろやってみた編」

(上田マリノ氏)

―再生可能エネルギー由来の電気への切り替えや窓の断熱等、実際に行った具体的な取組の説明、モチベーションを保つための方法の紹介。

話題提供6 「スマートハウス化推進補助金」(マチごとエコタウン推進課)

―環境負荷を小さくするリフォームや創エネ機器導入への補助金制度の説明、家庭での省エネ効果等の紹介。

(ワーク後の発表はグループ2・4・6・8が行い、外岡氏が講評した。)

以上